

WAVE TIMES | VOL. 21

札幌市民交流プラザ 情報誌

特集

hitaru オペラプロジェクト

「フィガロの結婚」ができるまで

PLAZA SpotLight

PLAZA FESTIVAL 2022

ミュージカル「ミス・サイゴン」鑑賞レビュー

アーティストボイス

小説家 **桜木紫乃**

hitaru TOPICS

Creative Art Mix
RE: BORN

SCARTS TOPICS

あらためまして、SCARTSです
これまでとこれから

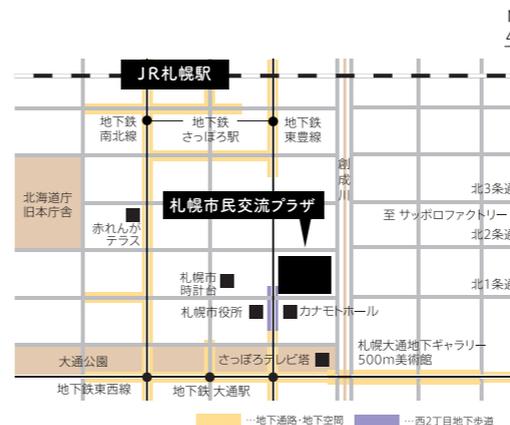


cover art: Yumiko Noguchi



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA



地下鉄「大通」駅直結

札幌市中央区北1条西1丁目 さっぽろ創世スクエア

WAVE TIMES

「WAVE TIMES (ウェーブタイムズ)」は、「札幌市民交流プラザ」のトピックスや公演・イベント情報などを発信している冊子です。

札幌市民交流プラザ情報誌 vol.21 発行 2022年11月20日

発行元

公益財団法人 札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ

〒060-0001

札幌市中央区北1条西1丁目

TEL:011-271-1000 (9:00-22:00 ※休館日を除く)

◎本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます



札幌市民交流プラザ



<https://sapporo-community-plaza.jp>



※イベント内容は11月8日時点のものです。やむを得ない事情により、開催期間、開演時間、出演者、曲目などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー



あいプラン、MORIHICO、アミノアップ、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌都市開発公社、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、日本航空、福山倉庫、藤女子大学、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道テレビ放送、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、北海道ガス、會澤高圧コンクリート、旭イノベーション、SOC、遠藤興産、KUMON、三精テクノロジー、トーホーエンジニアリング、北海道グリーンメンテナンス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、クリーンアップ、さっぽろ内科・リウマチ膠原病クリニック、サッポロホールディングス、ホクリヨウ、朝日新聞社、アップル札幌手稲店、アムテック、アルシス、アルスマエヤ、アルファ技研、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、H・N・メディック、エイト設計、エメラルド整形外科疼痛クリニック、片桐企業グループ、河合塾、TAT札幌、弁護士法人北空、KDDIエボルバ、五島冷熱、さくら総合会計、札幌商工会議所、札幌スバインクリニック、札幌デンタルケア、ジャバンテックニカルソフトウェア、庄内こどもの歯科、新札幌駅前内科循環器、蘇春堂形成外科、大成建設、タイムズ24、みよしの、さっぽろ東急百貨店、内科丹田クリニック、ノース技販、博愛会、ひびき、福住泌尿器科クリニック、北海道銀行、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライヴ、みたに胃腸内科、南一条脳内科、明治安田生命、元町皮ふ科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道

「フィガロの結婚」●作品紹介

「フィガロの結婚」は、モーツァルトのオペラ作品の中でも屈指の人気を誇る喜劇です。アルマヴィーヴァ伯爵に仕える召使フィガロと侍女のスザンナは、結婚式を控えた恋人同士。しかし、伯爵は権力にものを言わせてスザンナを我がものにしようと企み、それを知ったフィガロは伯爵を懲らしめようと計画を練ります。

一方、伯爵夫人は、伯爵の愛が冷めてしまったことに悩み、それを知ったフィガロは、伯爵夫人に宛てた偽の恋文を作って伯爵を嫉妬させ、さらにスザンナに伯爵を誘惑させて逢引の約束を取りつけ、代わりに小姓のケルビーノを女装させて送り込もうと考えます。しかし、ケルビーノがヘマをしたり、女中頭のマルチェリーナや医者のパルトロの邪魔が入り大混乱。果たしてフィガロとスザンナは、無事に結婚することができるのでしょうか？

そんなドタバタ恋愛劇を彩るのは、CMなどでもおなじみの「序曲」や、軽やかでキャッチーなアリア「もう飛ぶまいぞ、この蝶々」など名曲の数々。登場人物の想いが絶妙に重なり合うアンサンブルや、軽妙な台詞をチェンバロの音色にのせて歌いあげるレチタティーヴォなど、この作品にはモーツァルトのオペラの魅力がぎゅっと詰まっています。

個性豊かなキャラクターが織りなす人間模様、庶民が貴族に一泡吹かせる風刺のきいた展開は、時代を超えて世界中のオペラファンから愛され続けています。

フィガロの結婚が できるまで

地元オペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、札幌文化芸術劇場 hitaru (ヒタル) を舞台としたオペラ作品を創造・発信する「hitaru オペラプロジェクト」。その第1回公演として、モーツァルト「フィガロの結婚」を2023年2月26日・28日に上演します。北海道ゆかりのメンバーが結集してつくり上げる本公演、メインキャストを務める8人がプロジェクトにかける思いを語り合いました。



門間信樹 (アルマヴィーヴァ伯爵役)



岡元敦司 (アルマヴィーヴァ伯爵役)



石岡幸恵 (伯爵夫人役)



倉岡陽都美 (伯爵夫人役)



三輪主恭 (フィガロ役)



大塚博章 (フィガロ役)



倉本絵里 (スザンナ役)



三浦由美子 (スザンナ役)

オール地元によるオペラは全国的にも稀有なプロジェクト

——北海道ゆかりのメンバーで作り上げる「hitaru オペラプロジェクト」について、どう思いますか？

岡元 札幌は、日本の中でも、世界的にも、かなり大きな街。だけど、これまでオペラに触れる機会は少なかつたんですね。hitaru は札幌の文化を盛り上げる劇場になると思いますが、そのために必要なのは人の力。1回目のオペラプロジェクトを僕らの結束力で作り上げ、それを2回目につなげ、新しい人材が未来へつなげていく。オペラ文化をこの先へ継いでいくことが、このプロジェクトの意義だと思います。

倉岡 北海道の大自然の恩恵を受けた人間として、感性が豊かで、心身共にたくましい方が多いと思います。また、厳しい環境を生き抜くための知恵や博愛、開拓といった精神がDNAレベルで受け継がれている。今回のプロジェクトは、演者だけでなく、スタッフや奏者、運営の皆さんの中にそういったバイタリティーあふれる精神が宿っていて、絶対に面白い公演になると思っています。

大塚 日本の地方都市には、hitaru クラスの大きな劇場が結構あり、年に一度は大きなオペラ公演を開催していますが、そのような企画は東京や海外の歌手を呼んでやる人が多い

歌手として、役者として 強烈な印象を残す仕事を

——今回の公演への意気込みをお聞かせください。

三浦 私のオペラデビューは「フィガロの結婚」ケルビーノでした。その後、バルベリーナ、スザンナと歌ってきましたが、全幕通してスザンナを演じるのが目標であり、夢でした。札幌で、しかもこのビッグプロジェクトで歌える奇跡を胸に、大好きなスザンナを皆さんにも好きになってもらえるよう、素晴らしいキャスト陣と共に演じられたらと思います。

門間 このプロジェクトは、育成事業という色

合いもあり、若い方もたくさん参加しています。私はアルマヴィーヴァ伯爵というお城の長を演じることもあり、メインキャストの一人として、若い方も年上の方も牽引していける存在でありたいと思っています。

石岡 「フィガロの結婚」は、私の中では思い出深い作品で、大学ではスザンナも、マルチェリーナもやりましたし、イタリアではケルビーノをやり、帰国して最初の公演では伯爵夫人をやりました。どの役もすごく魅力的で、演じていて面白いんですね。今回、こんな素敵な劇場でできる！北海道出身でよかった！という思いで参加し、新たに素敵な伯爵夫人を演じたいと思っています。



hitaru オペラプロジェクト

モーツァルト「フィガロの結婚」

2023年2月26日[日]/28日[火]

各日14:00開演(13:00開場)

札幌文化芸術劇場 hitaru

道新プレイガイド他で
チケット販売中

[全席指定・税込] S席14,000円、A席11,000円、B席8,000円、C席6,000円、D席5,000円、U25各席2,000円引き(S席を除く)





岡元 敦司
◎アルマヴィーヴァ伯爵役(2/26回)
厚岸町出身、北広島市育ち。国立音楽大学首席卒業、東京藝術大学大学院修了、皇居内桃華堂御前演奏会出演。文化庁海外派遣研修員としてイタリアに留学、国内外で精力的に活動し、L'OPERA誌に“輝きのある高貴な声”と評されるなど、演技力、歌唱力に定評がある。



門間 信樹
◎アルマヴィーヴァ伯爵役(2/28回)
札幌市出身。東京藝術大学大学院修士課程独唱科修了。東京二期会オペラ研究所第53期マスタークラスを首席修了。2012年に渡米。多数のオペラに出演し、国内外の著名演出家・指揮者と共演。



倉岡陽都美
◎伯爵夫人役(2/26回)
夕張市出身。昭和音楽大学卒業後、渡伊。ポイト国立音楽院博士課程を満場一致の満点およびLode(称賛)で卒業。ヴェルディ音楽祭、トスカ・ニフィラ・ハーモニー管弦楽団共演ほか、イタリア国内外多数の公演に出演。



石岡幸恵
◎伯爵夫人役(2/28回)
帯広市出身。昭和音楽大学音楽部音楽学科卒業後、渡伊。2014年Accademia d'arte lirica Osimoにてディプロマを取得。「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「修道女アンジェリカ」ほかオペラ出演多数。



大塚博章
◎フィガロ役(2/26回)
岩見沢市出身。玉川大学卒業。二期会オペラ研究所修了。日伊音楽コンクール第3位。文化庁海外派遣研修員として渡独。新国立劇場「トスカ」「ドン・カルロ」「魔笛」「ジークフリート」ほかオペラ出演多数。二期会会員。



三輪主恭
◎フィガロ役(2/28回)
昭和音楽大学卒業後、札幌を拠点に活動。T・ベルガンサ、W・マッテウツィのレッスン受講。「ノンノ」「アドリアーナ・ルクヴルール」での演技、歌唱が音楽現代など各誌で絶賛。ベートーヴェンの第九などでソリストを務める。



三浦由美子
◎スザンナ役(2/26回)
札幌市出身。札幌大谷短期大学声楽科声楽コース、同専攻科音楽卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第37期修了。現在、藤原歌劇団・日本オペラ協会、札幌オペラシンガーズ所属。札幌市新人演奏会出演。



倉本絵里
◎スザンナ役(2/28回)
北広島市出身。昭和音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研究所13期修了。文化庁在外派遣員として渡英、研鑽を積む。「魔笛」夜の女王、「てかがみ」武田カヨなど幅広い役柄を好演。

三輪 「フィガロの結婚」の大規模な公演が札幌で行われるのは久しぶりのこと。有名なオペラなので興味を持つ方も多いでしょう。それだけに、初めて足を運んだお客さまに強烈な印象を残す仕事を、歌手として、役者としてやり遂げたいです。オペラが音楽であると同時に、芝居であること、そしてエンターテインメントであることを伝えられたらと思っています。

演じる役を客観的に見ることで、でき、刺激し合うダブルキャスト

——本公演はダブルキャストで行われますが、互いによいような刺激を受けていますか？

岡元 今回の稽古場は、それぞれの演者がそれぞれのことを察知して、リスペクトし合っている素晴らしい雰囲気。こういふ中でやれるのはとても幸せなこと、お互いに影響を受け合っています。私は、人と同じことをやりたくない性格なので、門間さんがやったことに対して「ああ、やられた……。じゃあ、違うアプローチにしてみよう」という感じで進めています。

石岡 倉岡さんは、本当に素敵な伯爵夫人なんです。演出家の三浦さんが投げかけてきたアイデアに対して、それをどう膨らませるか、いろいろな悩みが生まれますが、ほかの人がやったことを客観的に見ることによって、こういう解釈があったんだ、こういう動きができるんだと、見たものから新しい何か生まれ、ものすごく刺激になっています。

前とは全然違うし、歌い方や立ち方、座り方も違う。コロナ変わったいく万華鏡のような展開が、ほかにはない魅力ですね。

倉岡 「フィガロの結婚」は、副題にもある通り、くるおしき一日。物語が発展していく原因のすべてが「愛」であると思うんです。ある人は真つすが、ある人は歪んでいて、ある人はこんがらがって。一人ひとりカタチの違う愛が、物語をどんどん面白くしていきます。原作はフランス革命の起爆剤といわれるメッセージ性の強い作品で、お客さまそれぞれが何かをキャッチしていただけたらと思います。

大塚 笑うところが満載な喜劇の傑作ですけど、それぞれの登場人物は人生の瀬戸際のようなピンチを乗り越えるべく、必死にもがいているわけですね。それをお客さまが見て笑ってしまうところが、モーツァルトの天才たるゆえん。それぞれの登場人物が、どういう心境で、どういうピンチを迎え、どういう行動に出るのか？そのあたりに着目して楽しんでいただきたいです。

三浦 一日の出来事が濃すぎて、キャラクターも濃すぎて、どこを見てもドラマがあります。伯爵に集中したら伯爵のドラマになるし、伯爵夫人に視点を置くと伯爵夫人のドラマになる。見方によって感じ方が変わるので、何度でも楽しめる作品だと思います。

——最後に、読者、観客の皆さんへメッセージをお願いします。

岡元 人間の声は、A1ではなかなか表現できないもの。現場だからこそ生きる声があり

三輪 大塚さんはこの公演で一緒に一緒に以前から尊敬しているバス歌手。稽古のたびに大塚さんのフィガロを生で見られることが幸せですし、多くのことを学ばせていただいています。そして、大きなキャリアがある方と同じ役を演じる中で、自分だからこそできることは何だろうか？と考えています。ほかのキャストから学びながらオリジナリティに目覚めていくことが、ダブルキャストの醍醐味だと思います。

倉本 ダブルキャストの良さは、自分以外の人が持っているアイデアや考えを客観的に見られること。一人で考えてやるよりも、人が演じている姿を重ねることで、スザンナが肉付きのいいカラダになっていく感じはあります。もちろんそうなるためには、自分も投げつけていかなきゃならないし、自分が何を考えて投げたのかを明確にしないと、相手がやっていることを何も感じられなくなるので、ダブルキャストの時は自分の準備がより大事になりますね。

目まぐるしく情景が変わる万華鏡のような面白さが魅力

——「フィガロの結婚」の見どころを教えてください。

門間 ある人が騙されて、こっちが優勢になっていたのに、いつの間にか立場が逆転して……というように「フィガロの結婚」の情景は目まぐるしく変わるんです。たとえば、アルマヴィーヴァ伯爵の表情は、スザンナの目と伯爵夫人の

ますので、劇場でそのイキイキとした空気感を感じていただきたいです。

門間 オペラという芸術が目指すのは、美の追求。演技の美しさ、音楽の美しさ、舞台や演出の美しさ……。全体的に美しかったのかどうか、率直に感じてほしいと思います。

石岡 今回の作品は、オペラが初めての方にも観やすい演出になっています。美しい音楽にのせて繰り広げる人間ドラマを、劇場という環境でぜひお楽しみください。

倉岡 劇場という非日常のマジカルな空間で、異次元の世界にどっぷりと浸ってください。Trigoオリジナル「北国のフィガロの結婚」を、想像力を豊かにして観劇いただきたいです。

大塚 北海道ゆかりのメンバーだからこそ生まれる一体感、ここでしかない「フィガロの結婚」をお見せしたいと思っていますので、そのあたりをぜひご覧ください。

三輪 北海道でしか観られないTrigoオペラプロジェクトには、ベテランの素晴らしいキャストも、若い才能もたくさん集まっています。ぜひ劇場に足を運んで、応援よろしくお願ひいたします！

倉本 お客様にもストーリーの私たちと一緒に笑って泣いてオペラの一部となっているので、劇場の空気が震える瞬間を体感していただけましたら幸いです。

三浦 今回はとんでもない作品になると思います。初めての方には「オペラってこんなに楽しいんだ！」、何度も観た方には「こんなフィガロがあるんだ！」と感じてもらえるはずです。

関連事業

1 札幌大谷大学・札幌文化芸術劇場 hitaru 連携事業
札幌大谷大学「アートプログラム2022」第2回
オペラ「フィガロの結婚」
見どころ・聴きどころ

◎11月28日[月] 19:00開始 ◎クリエイティブスタジオ
〈事前予約制・募集終了〉

札幌大谷大学の千葉潤学長による作品解説のほか、歌とピアノの実演を交えて、作品の魅力に迫ります。

2 「フィガロの結婚」カヴァーキャストによる
スペシャルコンサート
～アンコウ先生のお話とともに～

◎12月23日[金] 19:00開演 ◎札幌文化芸術劇場 hitaru
[全席指定・税込] 一般1,000円、U25 500円

公演のカヴァーキャストの歌手による、一夜限りのスペシャルコンサートをお届けします。演出を手掛けるアンコウ(三浦安浩)先生によるお話と共にお楽しみください。



こんなフィガロがあるんだ！
と思える、とんでもない作品に

フィガロの結婚ができるまで



舞台上においてヒロインは、常に注目を集める存在であらねばならない。登場の場面は、作品の世界観に観客を引き込む上で、十分なインパクトがあった。

第1幕の展開はスピーディーだ。キムは米兵のクリス(チョ・サンウン)と一夜を共にし、愛を誓い合うが、物語はすぐに終戦の3年後の

1978年へと飛ぶ。

社会主義国家となったベトナム。ホーチミン(旧サイゴン)の難民キャンプで、クリスとの間に生まれた3歳の息子・タムを育てているキムには、登場の時とは明らかに違う「母」としてのたくましさがある。

そして舞台セットの上方では、帰還したアメリカで、悪夢にうなされるクリスの現在が進行。彼を支える妻エレン(松原凜子)が寢室の傍らにいて、クリスがすでに伴侶



写真提供 / 東宝演劇部

を得ていることがわかる。高さのある舞台を上下に使った演出で、キムとクリスの境遇の対比を、視覚的にも分かりやすく描き出していた。

第1幕の最後に屋比久が歌い上げる『命をあげよう』は、作品の中で最も心に残った楽曲だった。床に座った姿勢での歌唱にもかかわらず、声量は抜群。息子を守るために「お前のためなら命をあげるよ」という歌詞は、魂の叫びとして伝わってきた。

「歌唱」に重点を置いた作品 オーケストラ演奏の効果も絶大

息子を守るために元婚約者のトウイを殺してしまつたキムは、第2幕ではエンジニアとしてタイのバンコクにいる。

市村正親は、1992年の日本初演時から30年後の今も、同じエンジニア役で出演。長く第一線で活躍するために、歌唱力や演技力の高さはもちろん必要だが、さまざまな演出を見るにつけ、彼の最大の魅力は生来の「茶目っ気」ではないかと思わされる。エンジニアのように、一見ずるくて軽薄な人物像

2022年10月7日～10日の4日間、札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)で、ミュージカル「ミス・サイゴン」が上演された。

東京の帝国劇場での日本初上演から今年で30年、長く愛され続けている同作品。

連日満席となった全6公演のうち、エンジニア役を市村正親、キム役を屋比久知奈が演じた、

10月9日夜のステージの鑑賞レビューをお届けする。

PLAZA FESTIVAL 2022

ミュージカル ミス・サイゴン

鑑賞レビュー

第一幕の中で少女から母へと変貌するヒロイン

幕が上がるとそこは、派手なネオンが瞬くサイゴンのナイトクラブだった。ランジェリー姿の娼婦たちが米兵相手に媚びを売る、猥雑な空気に満ちた場所。

市村正親演じるオーナー・エンジニアに拾われてその店に足を踏み入れる、キムの登場シーンは鮮烈だ。演じる屋比久知奈は、ベトナムの民族服である白いアオザイに身を包み、おどおどとした瞳で明らかに「場違い」な存在。くすぶつた人間が集う店の中で、彼女だけが、光をまとっているかのように清らかに見えた。

バンコクへ向かうクリス。エレンの存在を知つたキムの動揺は大きく、それがラストの悲壮な覚悟へとつながっていく。

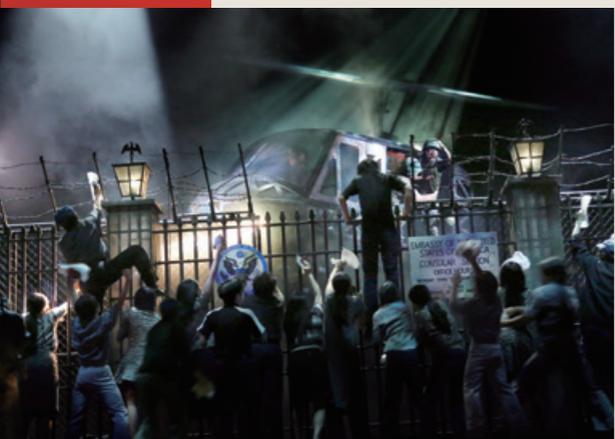
クライマックス、クリスの腕の中でキムが息絶えると、会場のあちこちからすすり泣きが聞こえてきた。それだけ、母の強さを真つすぐに演じきつた屋比久のパフォーマンスが、観客の心をつかんでいたからに違いない。

ミュージカルの中でも、「ミス・サイゴン」は全体を通して、踊りより歌の比重が高い演出だった。歌唱を盛り上げたオーケストラの生演奏は、この壮大なドラマに、さらなるうねりと厚み、高揚感をもたらしていたように思う。スタンディングオベーションのカーテンコールが、長く続いた。

戦争の脅威をより身近に感じている昨今、このタイミングで作品を鑑賞したことは、自分にとっても忘れられない記憶として刻まれるだろう。

舞台上にあったのは、高貴な夢の世界ではなく、大地に足をつけて日々を生きる民の叫びであり、胸に響く母の声だった。

(フリーライター 矢代真紀)



東京公演より



映画をつくる劇伴音楽の力

劇伴作家 **岩崎太整**



「プラザ映像祭」のプログラムとして、10月9日に上映された映画『ワンダーウォール 劇場版』。終映後には音楽を担当した作曲家の岩崎太整氏がゲストとして登場し、映像作品を構成する上で欠かせない「劇伴(げきばん)」の魅力や制作の舞台裏について語ってくれました(一部を採録)。



「ワンダーウォール 劇場版」© NHK

TAISEI IWASAKI

劇伴とは何か。僕は「劇伴は感情に作用する映像音楽である」と定義しています。音楽を付けることによって、見ている人たちにある種の感情的な作用が生まれる。登場人物が悲しげに見えたり、うれしそうに見えたり。そういった何らかの作用を及ぼす音楽を劇伴と呼んでいます。

だからこそ、音楽が雄弁になり過ぎないように注意する必要があります。例えば、ラスト間際に叙情的な曲が流れると「ハッピーエンドを迎えるんだな」と予感させてしまう。劇伴でネタバレしてしまう可能性があるので、物語の進行のスピードを追い抜かないように心掛けています。

制作にあたっては、僕の場合はちょっと特殊で、ロケ地や舞台となった場所まで実際に足を運んで作曲することが多いですね。大学の廃寮問題をテーマに、京都発の地域ドラマとして2018年に制作された『ワンダーウォール』の時も、実際に京都に3週間ほど滞在して音楽をつくり上げました。それによって何が良くなるのか、どう影響したのかは自分では正直わかりませんが、現場の息吹や音像を意識的に作品に取り込みたいと常に考えています。

また、ラストには集団の演奏のシーンが2回あります。渡辺あやさんの脚本には「学生たちによる音楽。おわり」と書いてあって「任せます!」ということだったので、楽器ができる人もできない人も、譜面が読めなくてもいいから、とにかく集まってくれ、と学生さんたちに呼び掛けて収録しました。そして映画化する際に追加撮影したセッションでは、作品を応援してくれる京都の人たちに広く参加を募って、総勢200人余による演奏が実現しました。

劇伴は映像とセットになることでようやく完成する「映像芸術」だと僕は考えています。これからは劇伴にも注目して、映像作品を楽しんでいただければ、うれしいですね。

映画・ドラマ・アニメ等の音楽を手掛ける作曲家。代表作に「SR サイタマノラッパー」シリーズ、「モテキ」、スタジオジブリ『巨神兵東京に現わる』、『ジョーカー・ゲーム』、アニメ「血界戦線」シリーズ、アニメ「ひそねとまそたん」、Netflixオリジナルドラマ「全裸監督」シリーズ、映画「竜とそばかすの姫」等がある。映画「モテキ」で、第35回日本アカデミー賞 優秀音楽賞を受賞。映画「竜とそばかすの姫」で、第45回日本アカデミー賞 最優秀音楽賞を受賞。

岩崎氏が選んだ
劇伴が魅力的な
映画3本



●『メッセージ』(2016) / アイスランド出身の作曲家ヨハン・ヨハンソンが、これまでに聴いたことのないような特殊な音像づくりにチャレンジ。

●『DUNE/デューン 砂の惑星』(2021) / ドイツの巨匠ハンス・ジマーが、作品の世界観に合わせて未知の音をつくり出そうと取り組んだ意欲作。

●『グランド・ブダペスト・ホテル』(2014) / 作曲家アレクサンドル・デスプラが、映像と完璧にタイミングを合わせた超絶技巧の劇伴を披露。



上段左から：(信)三浦宏規 / 高野 洸 下段左から：(嬴政・漂)小関裕太 / 牧島 輝

累計9200万部突破の国民的コミックスが初の舞台化！
三浦宏規 & 高野 洸、小関裕太 & 牧島 輝がWキャストで出演
2023年5月、札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)で上演決定！

動乱の春秋戦国時代、戦災孤児の少年、信(しん)と、後の始皇帝となる若き王嬴政(えいせい)が、史上初の中華統一を目指すさまを描く漫画「キングダム」が初めて舞台化され、2023年5月、札幌文化芸術劇場 hitaruで上演となります。

原作は「週刊ヤングジャンプ」で2006年から連載中の原泰久氏の代表作。2013年に第17回手塚治虫文化賞マンガ大賞を受賞、既刊6巻の累計発行部数は9200万部(2022年9月時点)を突破し、幅広い世代から人気を集めています。

舞台では、原作1〜5巻の「王都奪還編」を中心に他巻のエピソードも盛り込み、涙を誘う壮大なストーリーを展開。亡き友との約束を胸に、天下の大將軍を目指す主人公、信役を三浦宏規さんと高野 洸さんが、国王の嬴政と信の親友・漂役を小関裕太さんと牧島 輝さんがそれぞれWキャストで演じます。舞台「千と千尋の神隠し」のハク役の熱演も記憶に新しい三浦さんは「登場人物たちと同じく命をかけるつもりで戦闘シーンに臨みたい」と同時に、ケガなく、カンパニー全員で公演を完走したいです。高野さんは「信のぶれない意志の強さを大切に演じます。初主演の舞台を何としても成功させたいです」と意気込み十分。また小関さんは「規模的にも内容的にも本場にハードな作品。身を削って役と向き合っていきたい」、牧島さんは「皆の気持ちを引っ張っていける王様になれるよう、誠心誠意頑張ります」と本舞台にかける思いを語ってくれました。

テレビアニメ化、実写映画化も話題となっている歴史大河ロマンの新展開に「期待ください!」

舞台「キングダム」

12月20日
メンバーズ
先行発売
(抽選)

2023年5月6日[土] - 11日[木]
札幌文化芸術劇場 hitaru

5/6 [土] ●18:00開演 5/7 [日] ●13:00開演 ●18:00開演
5/8 [月] ●18:00開演 5/9 [火] ●13:00開演 ●18:00開演
5/10 [水] ●18:00開演 5/11 [木] ●13:00開演 ●18:00開演
※開場は各開演時間の60分前予定

[全席指定・税込] S席14,500円、A席11,000円、B席6,000円
※パーソナルビューあり ※未就学児入場不可

キャスト
三浦宏規 / 高野 洸 (Wキャスト)、小関裕太 / 牧島 輝 (Wキャスト)
川島海荷 / 華 優希 (Wキャスト)、梅澤美波(乃木坂46) / 美弥るりか (Wキャスト)
有澤樟太郎、神里優希、元木聖也、朴 璐美 / 石川由依 (Wキャスト)、小西遼生、山口祐一郎 ほか

●先行発売(抽選)
抽選受付期間: 2022年12月20日[火] 10:00 - 2023年1月20日[金] 23:59
対象: 道新プレイガイド会員、札幌市民交流プラザメンバーズ会員
※抽選発表 / 2023年2月14日[火] 頃予定
●一般発売
2023年2月18日[土] 10:00 ~
※先行販売等で満席になった日程、券種は販売されない場合があります



小説は、自分の生き方や
考え方を世に問う仕事

小説家 桜木紫乃

北海道を主な舞台に、そこに生きる人々の悲哀を
描き続ける小説家・桜木紫乃氏。
どのような視点で人間や社会を見つめ、
どのような作法で執筆を続けるのか。
執筆にかける思い、小説家としての哲学を伺いました。



Shino Sakuragi

1965年、北海道釧路市生まれ。2002年「雪虫」でオール讀物新人賞を受賞し、2007年同作を取録した単行本『氷平線』でデビュー。2013年『ラブレス』で島清恋愛文学賞、『ホテルローヤル』で直木賞を、2020年『家族じまい』で中央公論文芸賞を受賞。そのほか『硝子の葦』『起終点駅(ターミナル)』『裸の華』『ふたりぐらし』など著書は多数。最新作『孤蝶の城』は『緋の河』の第二部にして完結篇だ。

—本との出会いについてお聞かせください。

子どものころ、本を好きで読んでいた記憶はないですね。初めて小説を読んだのは中学2年の時。うちは1階で理髪店をやっていた、2階をアパートとして貸していたんですが、その住人が出ていって空き部屋を掃除していた時、原田康子さんの『挽歌』の文庫本を見つけて、掃除をしないで読みつけました。釧路を舞台にした小説で、自分が生まれ育った街のお話ってなんてドキドキして面白んだろうと思いい、映像のない映画の世界に潜り込んだような気持ちになったのを覚えていますね。

—そこからほかの小説も読み始めたのですか？

その部屋にはダンボールもあって、中を見ると原田康子さん、渡辺淳一さん、森村誠一さん、眉村卓さん、星新一さんなどの文庫本がギッシリ。読み始めるとたまらなく面白くて、それから書店で立ち読みするようになって、小説を読むようになって、映画や音楽の感じ方も変わり、いろいろなことがその14歳の時から始まったような気がします。

—では、小説を書き始めた経緯は？

初めは現代詩を書いていて、書き溜めたものを『北海文学』という同人誌の主筆者・鳥居省三さんに送ったんです。すると鳥居さんに「あなたは詩を書く人じゃない、小説を書きなさい」と言われ、「え、小説を書いていい

んだ」と思いながら北海文学で書き始めました。でも、一生懸命書いても、あまり評判が良くなって……。『どしたら小説が書けるようになりますか？』と鳥居さんに相談すると、「商業誌に応募しなさい」と言われたんです。それで、いちばん締め切りの近かったオール讀物に応募して、「雪虫」という作品で新人賞をいただきました。

—そこで出版デビューされたんですか？

オール讀物は、賞を取ったら出版できるというシステムじゃないんですよ。それから毎週のように短編を送り続けましたが、編集部からは一切連絡なし。結局、新人賞を取ってから5年経って、2007年に初の短編集『氷平線』が出版されました。

—これまでの作品の中で、ご自身にとって重要な作品は何ですか？

全部です。1本1本同じ熱量で書いていますので。ただし『ラブレス』という作品は、自分の方向を矯正してくれた作品だと思っています。この作品は、官能やミステリーといったジャンルではなく、好きなものを書いてくださいというオーダーだったんですね。それで書いたのが、その辺にいっぱいいる、北海道で生まれ育った人たちの話。こんな地味な話、本になるのかなと思っていたら、4つの賞にノミネートされて、島清恋愛文学賞を受賞しました。ジャンルに分けなく

てもいい、自分の当たり前を書けばいいと気がついたので、この作品のおかげです。

—小説家としてのこだわり、大切にされていることは何ですか？

人を描くということ。そして、人と同じぐらい、取り巻く景色、背景を描くこと。小説を書くためにやっていることは特になく、強いて言えば、規則正しい生活をして身体を壊さないことですね。健康じゃないと、不健康なものを書けない。活力がないと、活力がないものを書けない。健全な肉体に健全な精神が宿るとい言葉、結構信じています。

—1日の執筆のサイクルはどのようになっていますか？

朝9時ごろから書き始めます。午前中がいちばんはかどるので、それをどこまで持続できるか。14〜15時まで続くこともあれば、13時ごろで手が止まってしまうこともあります。それから昼食をとって、食後は新しく原稿を書くのではなく、ゲラの読み返しや資料の読み込みといった作業に充てています。

—どのような作法で執筆されていますか？

話の輪郭は、なんとなく頭の中にありますが、次の行に何が出てくるかは正直分からないです。予定通りになることなんかありませんね。お話は生き物だから、それに対してこうしなさい、ああしなさいというのは失

礼なこと。どう育っていくか分からない、どんな景色が見えてくるか分からないものにドキドキして出会いながら書いています。

—ご自身の作品が映像化、映画化されることについて、どのような感想をお持ちですか？

とてもありがたいことですね。血の通った方々がお話を解釈し、私が打ったサーブに、どんなリターンを返してくれるのか。映画やドラマにしたい理由をちゃんと見てみたいと思いい、原作は好きに変えていいですよと言っています。

—多くの作品が北海道を舞台に描かれています。その思いをお聞かせください。

北海道の人も土地も好きだから。私は、周りにいそうな北海道の人のことしか書いてないような気がします。1本や2本の作品じゃ分かってもらえないだろうなと思いい、だから書き続けていけるのかもしれないですね。

—小説家を志す人にメッセージをお願いします。

焦る必要は全然なくて、その一歩はいつだって踏み出せます。私の思うところ、小説は自分の生き方や考え方をフィクションという形で世に問う仕事。小説を書くこうしたら、小説に負けますから。まずは、ゆっくり自分と向き合ったら小説になります。そして、見つめ合うことができるようになったら、プロといえるのです。

クラシックとダンスが融合する
新感覚パフォーミングアーツ

——2020年から3回行われた
「Creative Opera Mix」の経緯について
お聞かせください。

高橋 2018年に札幌市民交流プラザがオープンし、Giancoではグラインドオペラやバレエ公演などを開催してきましたが、チケット代が高価で、若年層の来場者が少なくなる傾向が見られました。そこで、若い人たちにオペラを気軽に楽しんでもほしいという思いから「Creative Opera Mix」を企画。オペラとダンスとDJを融合したパフォーミングアーツは、回を重ねるごとに盛り上がり、多くの来場者を動員しました。

——「Opera Mix」から「Art Mix」へ。内容はどのように変化しますか？

高橋 「コンセプトは「RE:BORN」。札幌市民交流プラザならではの取り組みとして、さまざまなアートを融合した作品にしよう」と企画しました。今回は「ダンス」をフィーチャーし、バレエとコンテンポラリーダンス、ストリートダンス、舞踏を融合させ、音楽はクラシックの名曲を小野さんとDJ TAMAさんがアレンジし、さらに映像作品も加えた新感覚のコラボレーションを展開。1部はクラシックのオムニバスライブ、2部はバレエの名作「白鳥の湖」を再構築したステージになります。

——では小野さんとDJ TAMAさん、本企画のオファーを受けた第一印象をお聞かせください。

小野 クリエイティブで面白そう！というのが第一印象。以前からOpera Mixことは知っていて、いつか自分

も携わってみたいと思っていました。Giancoの芸術文化交流事業の中でも、独自性のあるオリジナルコンテンツで、面白いものを作ろうとする意志の強さを感じます。

TAMA 高橋さんからオファーをいただき、初めは「クラシックの名曲、白鳥の湖……何言ってるんだ？」という感じでしたが、また一緒にやろうと快諾。小野さんとは古くからの知り合いで、一緒にやるのはうれしかったし、バンドメンバーは若手の凄腕ぞろい。ダンサーも札幌で活躍している人ばかりで、良いものが作れる土台はできていると思いました。

予測不能の面白さ、化学変化を唯一無二の舞台で感じてほしい——音作りのこだわりは何ですか？

小野 追求したのは、独自のアイデアを取り入れた楽曲としての面白さ。今回は音楽とダンスの二つの要素が際立ってくるため、音楽の濃度を高めることが必要に。音をジャンルに閉じ込めるのではなく、インストゥルメンタルとしてもダンス音楽としても楽しめるアレンジにこだわりました。

TAMA 僕がやるのはヒップホップのアレンジなので、ドラムの音やリズムにこだわって作っています。あまり変拍子を使わず、ダンサーの体にシンブルに入っていく音。スネア一発にしても、キック一発にしても、いろいろなサンプリング音源から取り込んで工夫して作っている。一個一個の音の質感も意識してもらえると嬉しいですね。

——「Creative Art Mix」の魅力、見どころを教えてください。

高橋 バレエ、コンテンポラリー、ストリート、舞踏のダンスがミックスした舞台は稀有で、予測不能の面白さがある唯一無二の作品になると思います。音楽へのこだわり、クオリティの高さを感じてほしいですね。組み合わせの妙から生まれる化学変化に期待しています。

小野 音楽とダンスという主軸の関係が濃厚で、それぞれが主張し合っていてハーモニーを奏でる。普段接点のないジャンルの芸術が一つのステージで融合するのが見どころで、映像も加えて五感で楽しめると思います。

TAMA 楽曲ができ、これからダンサーたちがどんな風に仕上げっていくのか、僕たち自身も楽しみ。Opera Mixの初回は不安しかなかったけど、今回は仕上がりが楽しみでワクワクしています。めちゃくちゃ面白い舞台になるのは確実なので、来年3月の公演を楽しんでほしいと思います。



クラシックの名作が、新たな世界観で蘇る

Creative Art Mix RE:BORN

出演者からスタッフまで、地元のメンバーがゼロからつくり上げる
札幌発の新感覚パフォーミングアーツは、
「Creative Opera Mix」から「Creative Art Mix」へ。
2023年3月11日・12日に上演する舞台の魅力を、
プロデューサーの高橋秀典と
音楽を担当する小野健悟氏、DJ TAMA氏に伺いました。

クリエイティブ・アート・ミックス ～RE:BORN～

2023年3月11日[土]15:00/19:00・12日[日]15:00
クリエイティブスタジオ

[全席自由・税込]
一般 2,500円、U25 1,000円(当日は各+500円)
※詳細はHPをご覧ください。

チケット
販売中



※写真右より

小野健悟 作曲・編曲/サクソフ・ウインドシンセ
大学時代からジャズを中心に活動。自身のバンドでの全国ツアー、イベント参加、著名アーティストとの共演およびライブサポート多数。2015年、伊藤広規 with SPYCEにてライジングサンロックフェスティバルに出演。「サッポロ・シティ・ジャズ」のジングル制作、ディレクター業、演奏活動、音楽制作活動、育成活動など、活動は多岐にわたる。

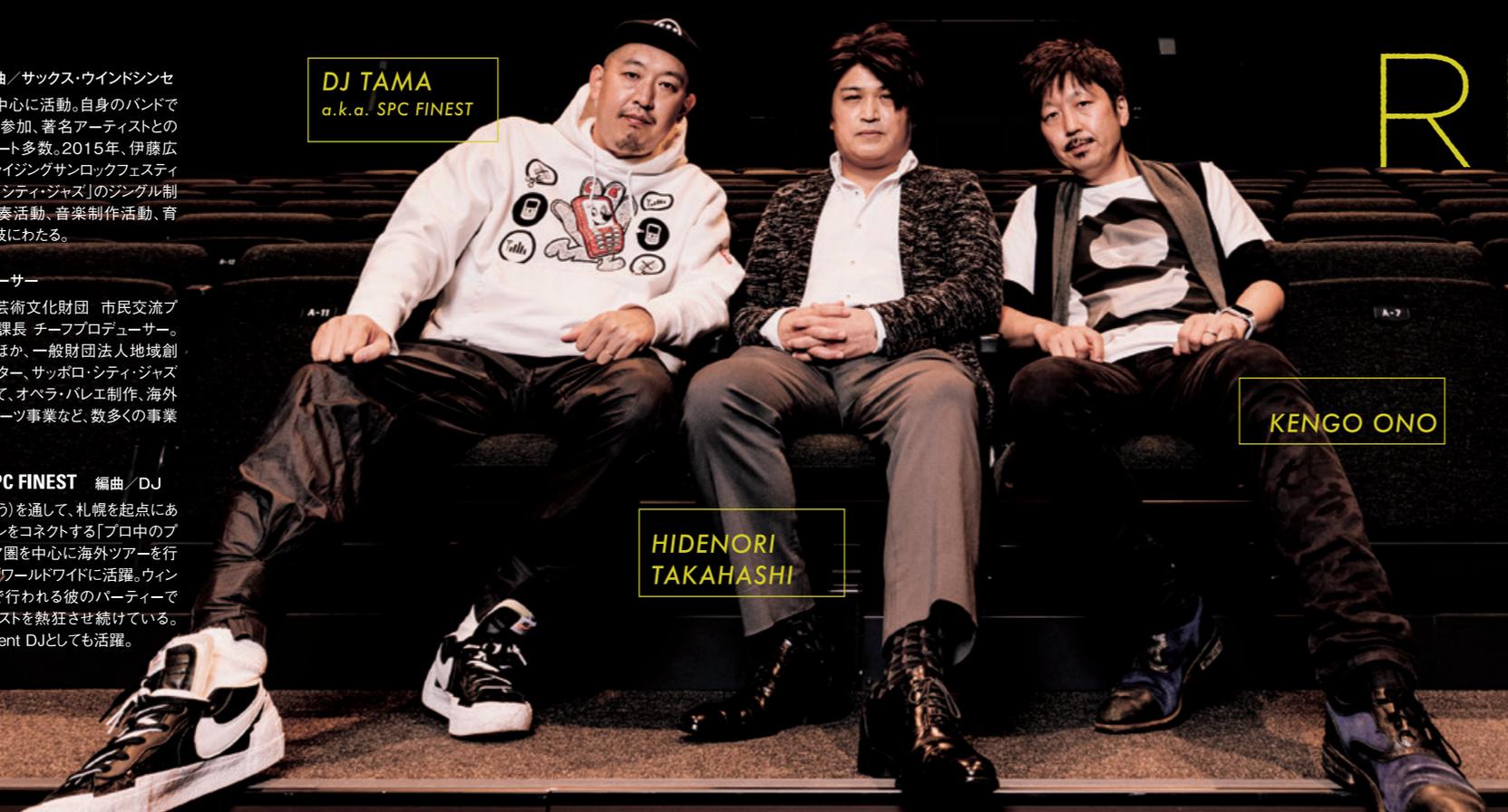
高橋秀典 プロデューサー
公益財団法人札幌市芸術文化財団 市民交流プラザ事業部 劇場事業課長 チーフプロデューサー。
クラシック音楽事業のほか、一般財団法人地域創造芸術環境部ディレクター、サッポロ・シティ・ジャズチーフディレクターを経て、オペラ・バレエ制作、海外招聘やパフォーミングアーツ事業など、数多くの事業プロデュースに携わる。

DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST 編曲/DJ
“DJ”という職業、業(ごう)を通して、札幌を起点にあらゆる人種や音楽ファンをコネクトする「プロ中のプロ」。2009年からアジア圏を中心に海外ツアーを行い、日本国内のみならずワールドワイドに活躍。ウインターリゾートNISEKOで行われる彼のパーティーでは、世界中から来たゲストを熱狂させ続けている。KING XMHUのResident DJとしても活躍。

DJ TAMA
a.k.a. SPC FINEST

HIDENORI
TAKAHASHI

KENGO ONO



past



future



and



SCARTS



ポップなデザインで統一されたバナーとパネルでこれまでの活動を紹介

あらためまして、SCARTSです これまでとこれから

ドキュメント展 2018-2021 / オープンミーティング

「札幌に新しいアートセンターを」という声に呼応して、2018年にオープンしたSCARTS（スカールツ）。札幌市民交流プラザ1階のSCARTSコートで、10月7日から10日にかけて開催された「あらためまして、SCARTSです」では、4年間の活動を振り返るドキュメント展と、未来について考えるオープンミーティングが行われました。その模様の一部をレポートします。

Q&A形式で振り返る SCARTSの役割と活動

「PLAZA FESTIVAL 2022」の一環として企画された今回のイベントでは、1階のオープンスペースに面したSCARTSコートに人工芝を配した公園のような空間をつくりました。この空間を広々と使って「SCARTSって、どんな施設？」という疑問にQ&A形式で答える展示を展開しました。

「SCARTSが札幌にできたのはなぜ？」
「SCARTSって、どんなの？」
「SCARTSってなにをしているの？」
「SCARTSにはどんなスタッフが居るの？」
「SCARTSがある」と、どんないいことがあるの？」

こうしたクエスチョンを布製の大きな天吊りパネルで掲示。それに対するアンサーはテキストや写真で構成されたパネルで紹介するという、わかりやすい構成

10月10日に開かれたオープンミーティングでは、札幌のアートの現場で活躍する方々と文化政策の専門家やゲストを迎え、スタッフも交えた総勢8人でトークセッションを実施。モデレーターはSCARTSの事業統括ディレクターを務める木ノ下智恵子氏が担当しました。

アートを中心に活動を広げる みんなで考えるSCARTSの未来

「アートを中心にして、街の中心部でアートと触れ合うことができるSCARTSができて、うれしく思っていますし、応援しています」とは、モエレ沼公園で展示会の企画を手掛ける学芸員の宮井和美氏。モエレ沼公園に水遊びに来た子どもたちが、偶然開催中だった美術展の会場で、思い思いに楽しんでいた様子を紹介しつつ、多様な人々が行き交う立地を生かした美術展の可能性を指摘しました。

また、SCARTSの企画公募で展覧会を行った経験がある美術家の川上りえ氏は、アーティストが滞在しながら創作活動などに取り組む「アーティスト・イン・レジデンス」の好例を紹介。「作品を作る人と見る人という垣根を超えて、作家とその土地の方々が、フラットな関係で気軽に交流できる場があれば」との提案がありました。

合同会社SC代表で、ICC（インタークロ

成の展覧会となりました。

さて、タイトルの「あらためまして、SCARTSです」とは、いわば自己紹介の「挨拶」。札幌の文化芸術活動を支えるアートセンターとしてオープンしたSCARTSが担う役割は、施設利用のサポートをはじめ、文化芸術に関する相談サービスや助成金の交付から、レクチャーやワークショップの開催、展覧会やパフォーマンスの企画・運営、さらにはさまざまな組織との連携、企画公募まで多岐にわたります。

そのため、なかなか全体像が伝わりづらいというジレンマを抱えています。今回の展示には4年間の歩みを振り返ると共に、未来志向でこれからを築いていこうというメッセージが込められています。

スクリーン（ディレクター）を務めるカジタシノブ氏は、SCARTSの相談サービスに関連して「私の場合は一方的に答えを出すというよりも、『一緒に悩む係です』という姿勢で相談者と向き合っています。ネットワークを生かして人と人をつないだり、手分けすることで解決に導いたり、『人肌感覚』を大切にしながら一緒に考えて動くようにしています」と作家をサポートするスタンスについて語ってくれました。

「同じ札幌市の公共施設として、街の中心部でアートと触れ合うことができるSCARTSができて、うれしく思っていますし、応援しています」とは、モエレ沼公園で展示会の企画を手掛ける学芸員の宮井和美氏。モエレ沼公園に水遊びに来た子どもたちが、偶然開催中だった美術展の会場で、思い思いに楽しんでいた様子を紹介しつつ、多様な人々が行き交う立地を生かした美術展の可能性を指摘しました。

貸館や展覧会の開催はもちろん、アーティストなどを対象とした相談サービスの提供や展示の技術面をサポートするテクニカルスタッフの常駐もSCARTSならではの特色。「札幌のひと・もの・ことをつなぎ、文化芸術活動を支える拠点」として、SCARTSは未来を見据えた取り組みを続けていきます。



「WORK」「LIFE」「ART」の3つのテーマで、特色ある書棚づくりを展開する札幌市図書・情報館では、多様なコラボ企画を積極的に実施しています。第3回のテーマは「カフェとの連携」。

本の新たな出会いを創出

「MORIHICO・藝術劇場」の店内に設置された書棚は、写真集などの大型本も配架できる3段の仕様で、約60冊を展示しています。

コンセプトは「コーヒーの香り 本との出会い」。コーヒー関連の書籍は常設とし、そのほかの本は年4回、20〜30冊ずつ入れ替えています。

入れ替えにあたっては、カフェ側のスタッフからも要望を聞き取った上で、3人の司書が協力して作業を担当。アートや音楽、ファッションなどのテーマを独自に設定し、写真集から雑誌、エッセイまで、バラエティー豊かなラインナップで、見た目にもこだわって棚を演出しています。

「MORIHICOさんらしい雰囲気を感じないことを前提に、季節感も意識して棚づくりを行っています。カフェをご利用のお客様が本と出会うきっかけになればという思いで、実はかなり悩みながら選書しているんですよ」

また札幌市図書・情報館の1、2階から蔵書を持ち込めるのも大きな特徴です。図書館内を巡って気になる書籍や雑誌をピックアップし、カフェでドリンク片手にくつろぎながら読書を楽しむ。そんな本好きにとって至福のひとつが過ごせます。本は店内の返却台に戻せばOKです。

蔵書の持ち込み・返却もOK

「カフェと図書館の相互利用については意外と知られていないかもしれないですね。MORIHICOさんのテイストに合わせて本を選んでいきますので、棚を眺めるだけでも楽しんでいただけるはず。カフェにお越しの際は、ぜひ書棚にも注目していただければ、うれしいですね」



札幌市図書・情報館にもコーヒーやフード関連の本が充実

MORIHICO・藝術劇場内の書棚

札幌市図書・情報館
コラボのお仕事
第3回 ◎カフェとの連携

しっかりおいしい、藝術劇場の新たな十八番。

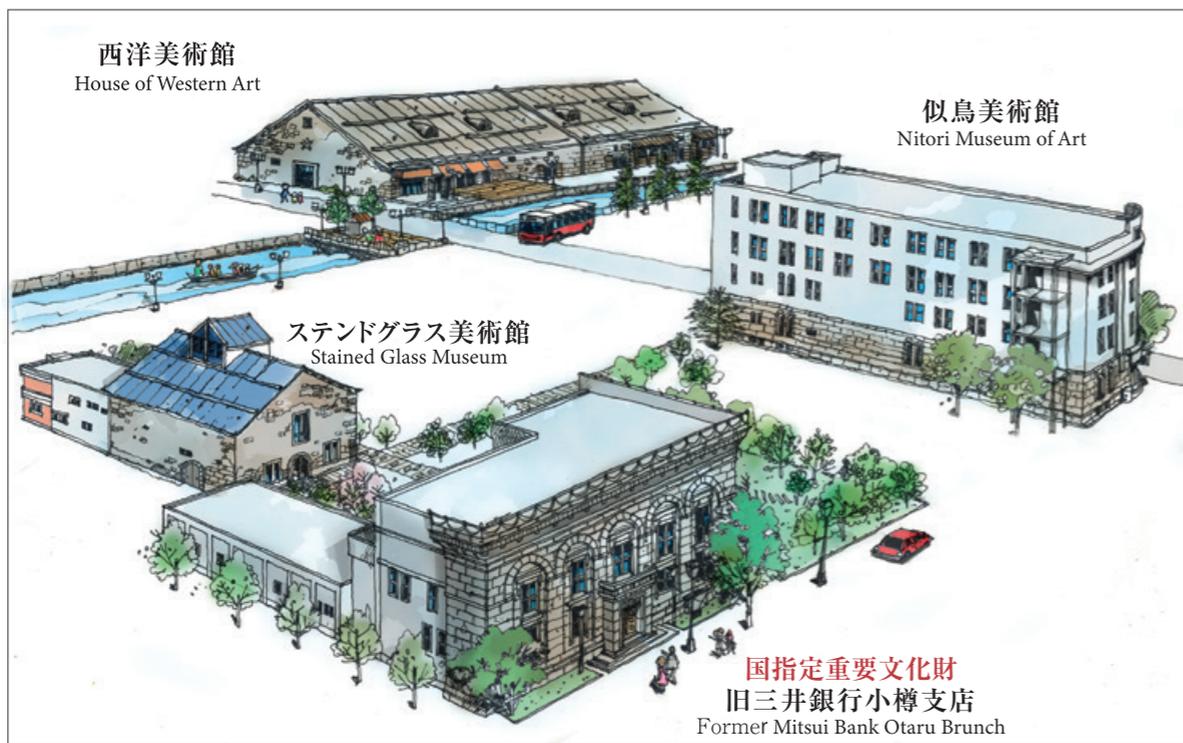
SUKEROKU & MORIHICO. 藝術劇場



ひと口にカフェといっても、その存在は大きく二つに分けられます。コーヒーを純粹に楽しむためのカフェか、それとも食事もしっかりとれるカフェか。実は「MORIHICO. 藝術劇場」は、そのどちらの時間も楽しめるカフェで、コーヒーを味わうのはもちろん、ランチや観劇の前にうれしいフードメニューも用意しています。

なかでも「SUKEROKU」は、しっかり食べたいときに重宝する、8月から登場した新メニュー。「女性にも気兼ねなく、ボリューム豊かな食事を楽しんでもらいたい」と、焼きそばパンに着想を得て生まれたと言います。人気ブルーランジェリー「ブルアンジュ」特注のキューブ型のパンが特徴的で、たっぷりチーズの下にはDANE特製のこだわりのナポリタンが隠れています。何度も試作を重ね、1年半もの歳月をかけて完成したその味は、とろりチーズとナポリタン、そしてバターが香るパンが調和した豪華な三重奏。おいしくお腹を満たしてくれます。

ユニークな名前は歌舞伎十八番の演目「助六」が由来。「MORIHICO. 藝術劇場」のフードの新たな十八番(おはこ)を、ぜひコーヒーと一緒に楽しんでみてください。



国指定重要文化財
旧三井銀行小樽支店
Former Mitsui Bank Otaru Branch

歴史と芸術が、響きあう。



小樽芸術村

〒047-0031 小樽市色内1丁目3-10 TEL: 0134-31-1033



小樽芸術村 検索

le trois
ル・トロワ

キレイ、ステキ、オイシイ。

地下直結

大通西1丁目
(大通駅24番出口直結)

営業時間 10:00~21:00
(レストランは11:00~23:00)
※店舗により異なる場合があります。

創造都市さっぽろ WAON

創造都市さっぽろ
WAON

「創造都市さっぽろWAON」は、札幌市の文化芸術振興を応援します。

- ご利用金額の一部を札幌市に寄付させていただき、札幌市の文化芸術振興に活用されます。
- 本カードデザインは、札幌市立大学の学生が制作したイラストを採用しました。

AEON イオン北海道株式会社

創成エリア周辺 アート&グルメ さんぽ

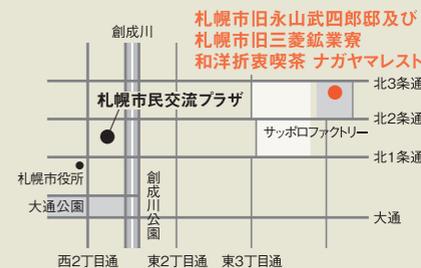
03

創成エリアを歩いて、アートやグルメのスポットをめぐるおさんぽ企画。今回は明治～昭和初期の時代様式を今に残す、歴史的建造物をご紹介します。



緑豊かな永山記念公園にたたずむ、和洋折衷様式を取り入れた旧永山武四郎邸(右)とモダンな洋館デザインを表す旧三菱鉱業寮(左)

札幌市旧永山武四郎邸及び 札幌市旧三菱鉱業寮 和洋折衷喫茶 ナガヤマレスト



旧永山邸は、第2代北海道庁長官を務めた永山武四郎が屯田事務局長時代の明治10年代前半に建てた私邸。緑豊かな永山記念公園の中に、その建物は静かにたたずんでいます。

邸宅の内部は、純和風書院座敷と洋風応接室が同居する和洋折衷様式。住宅に西洋建築技術を導入した先駆的存在で、日本近代住宅史の中でも高い価値を有しています。随所の造作は重厚かつ質素な趣で、一般住宅としては北海道でも古い建物の一つ。1987(昭和62)年に北海道指定有形文化財に指定され、2004(平成16)年には、時計台や豊平館などと共に北海道遺産「開拓使時代の洋風建築」に選定されました。

旧永山邸と廊下でつながっているのが、旧三菱鉱業寮。炭鉱経営を行っていた三菱合資会社は、1911(明治44)年に永山邸を買収し、1937(昭和12)年ごろに三菱鉱業寮を増築。筋違いのハイフインバーモーターフや丸窓など、大正昭和初期のモダンな洋館のデザイン傾向を表しています。

旧永山邸は重役の宿泊に、旧三菱鉱業寮は社員のクラブハウスとして利用されました。旧三菱鉱業寮は、2019(令和元)年に国登録有形文化財に指定されています。

札幌市旧永山武四郎邸及び札幌市旧三菱鉱業寮
札幌市中央区北2条東6丁目
TEL: 011-232-0450
開館時間: 9時~22時
休館日: 第2水曜日の場合は翌日、年末年始
入館無料
<https://sapporoshi-nagayamatei.jp>

和洋折衷喫茶 ナガヤマレスト



永山邸カレー1,080円(税込)は、ビーフとポーク2種類のルーを「折衷」した1番人気メニュー

旧三菱鉱業寮の1階にある「ナガヤマレスト」は、旧永山邸と同様に和洋折衷がコンセプト。歴史的建造物ならではの古き良き雰囲気が楽しめます。カレーやシチュー、サンドウィッチ、オムライスなどの洋食、スイーツは色とりどりのパフェ、プリン・アラ・モードなど、懐かしさと今の時代を融合させたメニューが多彩。文化財の中で靴を脱いでくつろぐ、ここだけの穏やかな時間と空間をお楽しみください。

札幌市中央区北2条東6丁目
TEL: 011-215-1559
営業時間: 11:00-20:00(フードL.O.19:00/ドリンクL.O.19:30)
定休日: 不定休(毎月第2水曜日の休館日は休業)
<https://sapporoshi-nagayamatei.jp/detail/nagayama-rest/>
<http://wondercrew.jp/nagayamarest/>



血液の大切さ、
知っていますか?

勇気会 医療法人
北央病院
札幌市厚別区青葉町1丁目2-10 (南郷通沿い)
TEL.011-892-8531 (代)

Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

TANAKA MEDICAL GROUP
大きな輪であなたを支えます

笑顔絶やさず。優しさ忘れず。
タナカメディカルグループ

病院
札幌田中病院 334床
札幌緑誠病院 342床
札幌宮の沢病院 355床

介護
介護療養型老人保健施設 博友会 127床
特別養護老人ホーム 愛輪園 90床
介護老人保健施設 愛の里 100床
ケアハウス ホワイトキャッスル 100床

住まい サービス付き高齢者向け住宅
ライフコート宮の沢 83戸
ライフコート西野 82戸
ライフコート手稲 81戸
ライフコート手稲西 78戸
ライフコートガーデン南館 81戸
ライフコートガーデン東館 80戸
ライフコート西宮の沢 80戸
ライフコートステラ 81戸

タナカメディカルグループ
www.tanakamedical.net

Coca-Cola

～北の大地とともに～
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
HOKKAIDO COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)

★ 音楽、スポーツ、舞台などの
チケット購入はネットでラクラク♪

道新プレイガイド
オンラインストア

道新プレイガイド 検索
https://doshin-playguide.jp

無料メルマガ会員募集中!

ご購入 お問い合わせ
道新プレイガイド
TEL.0570-00-3871

[営業時間]
10:00~17:00
(日曜定休)

「昔」も「今」も好きな場所

札幌都心から20分。
ban.K

ファミリーキッズ
わくわくスノーランド

都心から20分!
ファミリーも楽しめる!
今年も元気にOPEN!

お子様に人気の「わくわくスノーランド」は
そり滑りやスノースライダーが楽しめます。

SAPPORO BANKEI SKI AREA
さっぽろばんけいスキー場 〒064-0945 札幌市中央区盤渓 410 番地 TEL.011-641-0071 www.bankei.co.jp TAIYO GROUP

Hotel Monterey Group
ホテルモントレで
異国情緒を味わう

まるで異国に訪れたようなヨーロッパ
テイストの館内で優雅なひとときを
お過ごしください。

「伸びる」
には「フケ」がある。

RENSEIKAI GROUP

個別指導 **3.14** 可能性は無限

「目とメガネの専門家」としてお客様の視る力を最大限に引き出します。
困ったとき、富士メガネ

メガネの修理承ります
他社でおつくりになったメガネも修理します。

補聴器のご相談承ります
正確な測定に基づく適切な機器の選定と調整が必要です。

高品質メガネセット 11,000(税込)円より

視力ケアのスペシャリスト
富士メガネ
北海道・東北・関東 / 65 店舗

冠婚葬祭
あいプラン つみたててる?
AIPLAN
会員募集中!

(お問い合わせ・お申し込みは)
●お客様相談センター
☎0120-335-924

福多き一年になるよう心をこめて。
DAFNEの御節

ご予約受付中
011-211-0813

DAFNE
ESTABLISHED IN 1982

生活協同組合コープさっぽろ [CO・OP 共済ニュース]

組合員の皆様の暮らしに必要な保障を支える

組合員の声から生まれた
CO・OP 共済

資料請求は
お気軽に! ☎0120-497-775
http://coopkyosai.coop

コープさっぽろ各店舗またはトドック配達担当者までお問い合わせください

チラシクーポンが
スマートフォンに届く!
丸井今井
札幌三越 **LINE**

ご登録は
コチラ

marui imai MITSUKOSHI

The Power of Nature
AminoUP
株式会社 アミノアップ

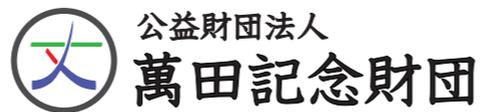
伊藤組土建
札幌市中央区北4条西4丁目1番地
TEL011 (241) 8477



誠実の一路を開拓者精神で貫く
① 岩倉建設株式会社



新たな景色つくります



三井のリハウス



北海道のおいしさを、まっすぐ。



http://www.city.sapporo.jp/st/

hitaruにお越しの際は便利な地下鉄をご利用ください。

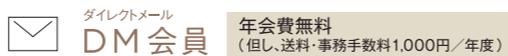


札幌市民交流プラザメンバーズ

会員募集中

「札幌市民交流プラザメンバーズ」は、市民交流プラザにより親しんでいただくための会員組織です。

チケットの先行発売や公演情報の提供など、さまざまな特典をご用意しております。皆さまのご入会をお待ちしております。



特典 メールマガジンの配信

特典 情報誌「WAVE TIMES」、イベントスケジュール「PLAS」等の送付

WEB会員・DM会員に共通の特典

- ◎主催公演のチケット先行発売
- ◎リハーサル見学
- ◎施設見学会

- ◎プラザ内のカフェ・レストランでの優待
- ◎プラザ近隣のホテル・飲食店等での各種優待

<https://sapporo-cp-members.jp/privilege>



札幌市民交流プラザメンバーズ事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階 札幌市民交流プラザチケットセンター内
TEL.011-271-2345 (10:00-19:00、休館日を除く)

※札幌市民交流プラザはメンバーズ事務局業務を(株)道新文化事業社(道新プレイガイド)に委託しています。

入会方法、規約など詳しくはWEBサイトをご覧ください ▶ <http://sapporo-cp-members.jp/>



INFORMATION

札幌市民交流プラザの新型コロナウイルス感染症に関する取り組みと

ご入館に当たってのお願い

札幌市民交流プラザでは、来館者や利用者、職員等の安全、安心のため、以下の取り組みを行っておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

◎当館の取り組み

- ・定期的な館内清掃、換気対応、消毒対応を実施いたします
- ・貸室の鍵及び貸出備品の利用の都度、消毒対応を実施いたします
- ・受付、窓口等では、ビニール、アクリル等の仕切りを設置しております
- ・職員は、検温、手洗い、アルコール消毒を徹底しております

◎ご入館に当たってのお願い

- ・発熱や咳き込み等の症状がある場合は、入館をご遠慮願います
- ・館内では、マスクの着用をお願いいたします
- ・手洗い、手指のアルコール消毒をお願いいたします
- ・周囲の方との距離をとってください(2m程度)
- ・ゴミについては、お持ち帰りをお願いいたします

